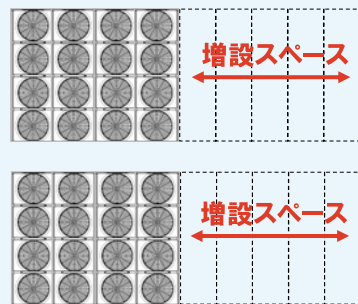


ユニバーサルスマートX^{エックス}で実現する 大規模施設向けソリューション

Point 1 将来、空調負荷がどの様に増えるかわからない

解決 ➡ モジュール連結方式で内部負荷に見合った増設が可能

サーバ増強にあわせた増設が可能



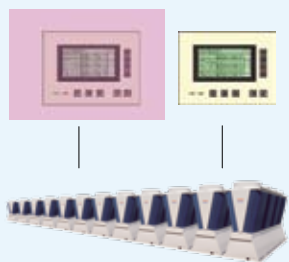
データセンター

Point 2

熱源機が故障すると、温度が上がってサーバが停止してしまうから心配

解決 ➡ “モジュール in モジュール”で安心

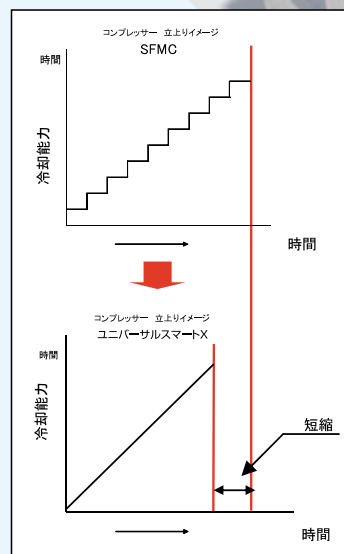
さらにモジュールコントローラーの2重化(オプション)を行えば、コントローラーが故障した場合に、もう1台のコントローラーで運転することが可能です。



Point 3 熱源機の停電復旧時の温度管理が心配

解決 ➡ 停電復帰時の立ち上がり時間のスピードアップ

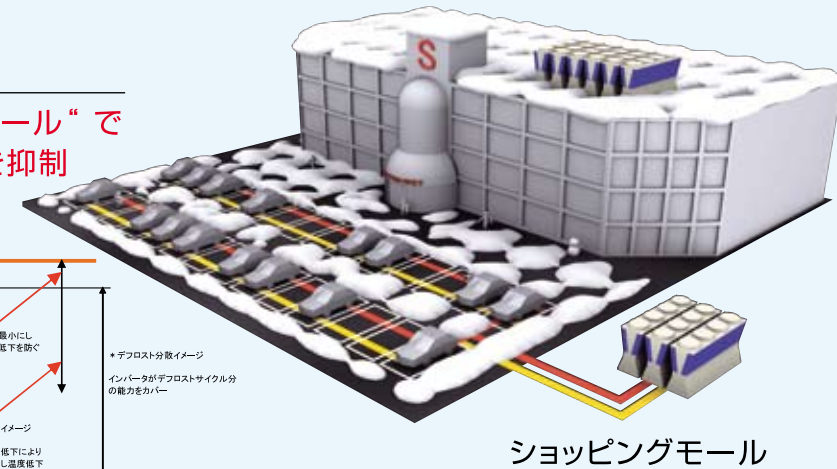
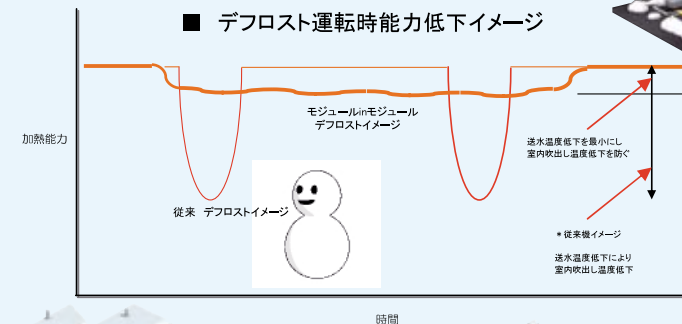
停電自動復帰回路(オプション)により、復電時の立ち上がり時間短縮



Point 4

冬季にデフロスト運転に入ると、暖房能力が安定しない

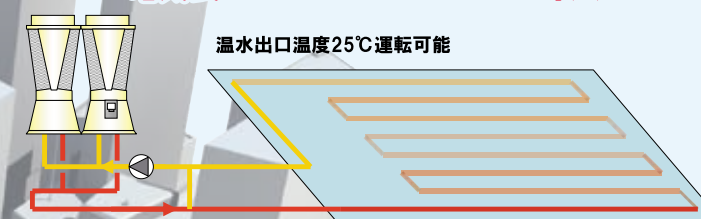
解決 ➡ “モジュール in モジュール”で温水出口温度の低下を抑制



Point 5

CO2排出量の削減と運転管理の省力化を図りたい

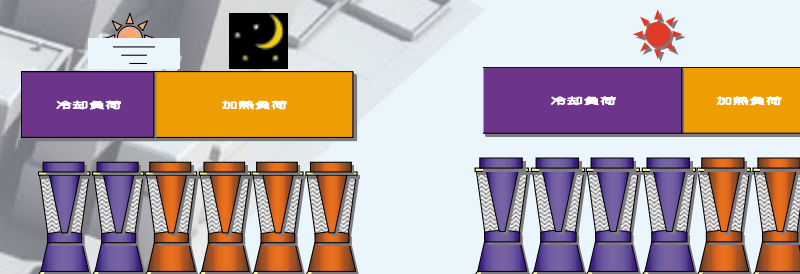
解決 ➡ 融雪温度に適した温水温度可能な電気式ヒートポンプユニットを導入



Point 6

異なる空調負荷に応じて、熱源機を効率よく運転したい

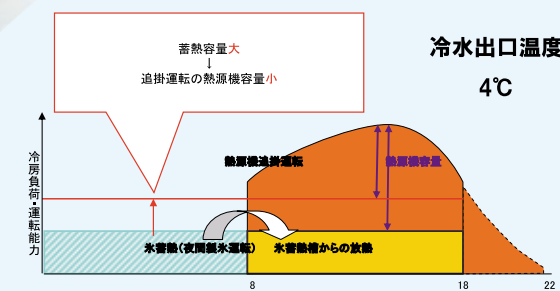
解決 ➡ 冷暖モジュール混在運転で実現



Point 7

蓄熱槽の蓄熱容量を効率よく増やしたい

解決 ➡ 冷水出口温度4℃による高効率水蓄熱運転



Point 8

熱源機の維持・管理が大変

解決 ➡ LAN接続された遠隔地からエネルギー管理省エネ運用が可能